

厚生文教常任委員会調査事項資料

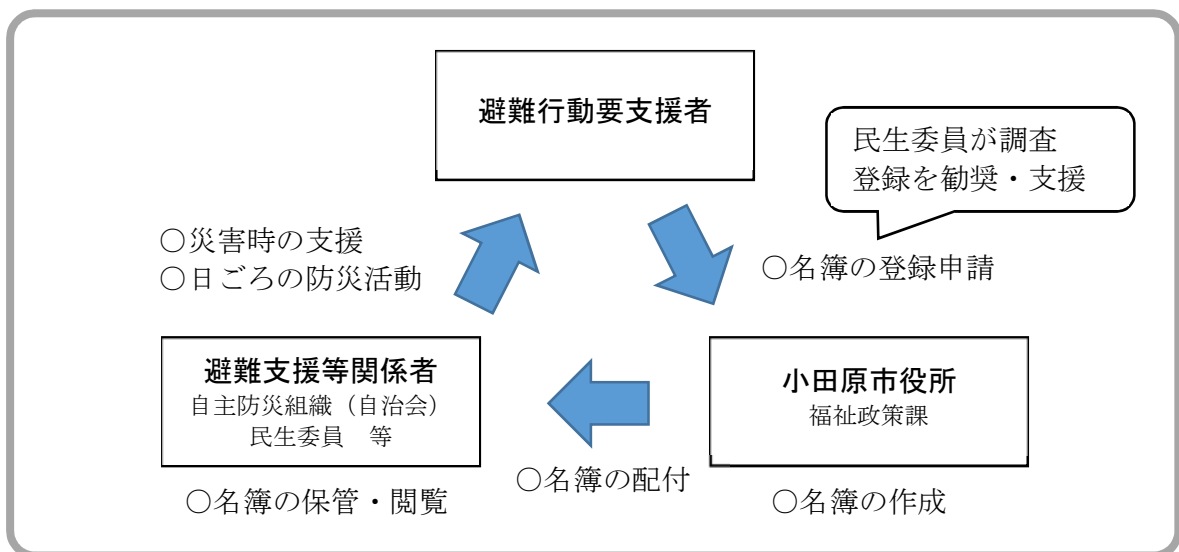
資料 番号	資 料 名	所 管 課
1	避難行動要支援者の支援体制整備の進捗 状況について	福祉政策課

令和 2 年 1 月 28 日

避難行動要支援者の支援体制整備の進捗状況について

1 避難行動要支援者の支援の仕組み

- ・避難行動要支援者とは、災害が差し迫ったときに、それに気づけない、または気づいても避難のための行動ができない方のうち、特に支援が必要な方をいう。
- ・自治体は、避難行動要支援者の情報を事前に把握し、災害発生時の適切な支援につなげるため、名簿を作成して避難支援等関係者（地域住民組織）に配付しておくこととされている。
- ・本市の要配慮者支援マニュアルでは、災害発生時に、自主防災組織が民生委員等の協力を得て支援に当たることとされている。



2 避難行動要支援者名簿の作成

(1) 対象者

要介護度や障がい程度の区分によらず、災害時の避難行動に支援が必要と思われる方

(2) 登録方法

- ア 民生委員による調査
- イ 市役所窓口での申請

(3) 登録内容

- ア 名簿（別紙1）：住所、氏名、年齢、緊急連絡先、本人の状態、要介護度等
- イ 地図（別紙2）：要支援者の所在地（住所）をプロット

(4) 配付先

- ア 民生委員
- イ 自主防災組織（自治会）
- ウ 消防本部

(5) 登録者数（令和元年11月1日現在）

3,108人

3 避難行動要支援者名簿を活用した支援体制づくりに向けて

(1) 地域での情報共有のための再同意作業（平成30年度）

避難行動要支援者の情報を平常時から避難支援等関係者間で共有して、日ごろの防災活動や発災時の的確な支援ができるようにするため、民生委員が名簿登録者に対して平常時からの情報開示について再同意を求めた。

→同意率 85.7% (2,663/3,108人)

(2) 平常時に閲覧できる名簿の配付（令和元年7月～）

上記の再同意作業を経て、平常時から閲覧できる避難行動要支援者名簿を新たに作成し、個人情報保護に関する協定を締結した自主防災組織から順次、追加配付している。

→配付率 81.3% (204/251組織)

(3) 避難支援活動のあり方の検討（令和元年8月～）

平常時から閲覧できる避難行動要支援者名簿を活用して、各地域において平常時と発災時にどのような支援活動を行うべきか、標準的な避難支援活動等のあり方について、自治会総連合防災部会とともに検討している。

4 今後の取組課題

(1) 対象者の把握と情報共有

- ・平常時から地域で情報を共有することについて対象者の理解を得る。
- ・地域で助け合う顔の見える関係づくりに向けて自治会への加入を勧奨する。

(2) 支援体制の確立

- ・地域住民の助け合いの意識を醸成する。
- ・自主防災組織における支援体制の強化と人員の確保を促す。
- ・避難行動要支援者一人ひとりの避難方法を定めておく個別計画を作成する。

参考：避難行動要支援者の支援に係る取組の経過

平成7年（1995年）	阪神・淡路大震災
平成10年（1998年）	民生委員児童委員協議会と市が災害弱者所在マップの作成を開始
平成16年（2004年）	7月の梅雨前線豪雨 一連の台風被害
平成18年（2006年）	国が災害時要援護者の避難支援ガイドラインを作成
平成23年（2011年）	東日本大震災
平成25年（2013年）	災害対策基本法改正
	<主な改正点>
	・避難行動要支援者名簿の作成を自治体に義務付け
	・本人の同意を得て避難行動要支援者名簿の情報を避難支援者等関係者に提供
	・名簿情報提供時、情報漏洩防止のための措置を実施
	国が避難行動要支援者の避難行動支援に関する取組指針作成

避難行動要支援者所在マップ掲載者名簿（令和〇年〇月〇日現在）

地区名 〇〇 地区

自治会名 △△

自治会長（防災本部長） _____

民生区域名 △△

民生委員児童委員 〇〇 〇〇

番号	区分	対象者氏名	性別	年齢	住所	連絡先	緊急時連絡先氏名	緊急時連絡先住所	緊急連絡先	世帯状況等	本人の症状	介護度	程度	特記事項等	備考
50	高齢	◎◎ ◎◎	男	80	荻窪〇〇	〇〇-〇〇〇〇	◎◎ ◎	中曽根〇〇	△△-△△△ △	ひとり暮らし		3		高血圧症	
100	障害	〇〇 〇〇	女	30	荻窪××	◆◆-◆◆◆◆	△△ △△	平塚市〇〇〇	××××- ××-×××× ×	家族と同居	身体障害		1		
1000	高齢・ 障害	●● ●	男	90	荻窪△△	××-××××	●● ●●	横浜市〇〇	〇〇〇-〇〇〇 -〇〇〇〇	高齢者世帯	肢体不自由		2	車いす使用	
1001	高齢	●● ●●	女	88	荻窪△△	××-××××	●● ●●	横浜市〇〇	〇〇〇-〇〇〇 -〇〇〇〇	高齢者世帯					月水金デイサービス通所
2000	その他	△ △△	男	10	荻窪〇〇〇	△△-△△△△	△ △△	荻窪〇〇〇	△△-△△△△	家族と同居	歩行困難			半身不随	〇〇病院通院

民生委員一覧 (庁内用)

中心地 | 小田原市〇〇付近



属性	
名前	民生 太郎
電話番号	〇〇—〇〇〇〇
担当	△△
地区名	〇〇
性別	男